

和歌山スキー協通信

2022. 12. 1 (22-23 NO. 2)

シーズンイン！

いよいよスキーシーズンに突入しました。7月の総会后、和歌山スキー協では3回の理事会(8/23、10/25、11/28)を開いて今シーズンの準備をすすめ、二つの行事(右と下)の要項を決定しました。仲間と一緒に滑る楽しさを満喫し、充実したシーズンに！

平日 木曾福島ツアー

2023. 2. 15 (水)・16 (木)

行き先 木曾福島スキー場

日程 2月14日(火)午後8時、出発。
深夜宿舎到着、部屋で半泊。

※14(火)早朝出発組もあります。

2月15日(水)終日スキー

2月16日(木)昼ごろまでスキー。
夜、和歌山に帰着予定。

宿舎 木曾文化公園 旅館「駒王」

参加費 27000円予定
(早朝出発組は夕食代をプラス)

締め切り 2023年 1月15日(日)

春休み 志賀高原ツアー

2023. 3. 25 (土)・26 (日)

行き先 志賀高原スキー場

日程 3月24日(金)午後7時、出発。
深夜宿舎到着、部屋で半泊。
25日(土)終日スキー
26日(日)昼ごろまでスキー
夜、和歌山に帰着予定。

宿舎 ホテル山楽

参加費 32000円予定

締め切り 2023年 2月19日(日)

和歌山スキー協会員は

2000円引き！



2月ツアー・3月ツアー共通

交通手段 参加者の自家用車に乗り合わせ

集合場所 中岡宅(橋本市隅田町山内1017) ※集合場所までの乗り合わせについては応相談。

参加費に含まれるもの 宿泊1.5泊3食・交通費・保険代等。リフト代、昼食代等は含まず。

申し込み・問い合わせ先 中岡大(090-7873-3603 dai-n.suberiya@gaia.eonet.ne.jp)

サマーセミナー

8/20・21の両日、4年ぶりとなる「全国サマーセミナー」が北海道で開催され、和歌山からは辻本・中岡の2名がオンラインで参加しました。

プロスキーヤー吉田勝大氏による「用具の変化に伴うスキー技術の変化」や、荻原正治全国副会長による「谷回りターン技術」の話などのほか、北海道教育大学の尾関俊浩教授による「地球温暖化とスキー環境」についての講演もあり、みっちり学習した2日間でした。

関西ブロック学習会

10月15日、関西ブロックオンライン学習会が開催され関西各府県から約50名が参加してシーズンに向けて学習を深めました。和歌山からは池口・岸裏・石倉・中岡大の4名が参加しました。

第1講義は池田和文氏（滋賀）・赤木徹郎氏（大阪）のお二人による「改訂版『リーダーテキスト』と『スキーを安全に』を深掘り」。今年6月に改訂された全国スキー協の『リーダーテキスト』の内容をいくつかピックアップして紹介していただきました。SDGsや「スポーツにおける多様な性のあり方」についても新しく取り上げられています。

第2講義は野瀬孝氏（滋賀・全国スキー協技術部長）による「2022年度シーズンテーマ（『ターン後半の足場を確保し、切り替え時に前に出てターンポジションまでいくことで谷回りターンにつなげる』）について」。ターンマキシмумは「角付け」プラス「荷重」。切り替えを素早く完了し、「谷回りターン」を長くとることがコントロール性の高い安全なスキーにつながるとのこと。「谷回りターン技術は、老若男女を問わずに向上をめざせる技術」という言葉にはちょっと希望がわきました。（そもそも「谷回りターン」ってなんだ？という話はいずれ、また。）



クラブだより

ビュースター 11/26 明日香村散策（8名。うち未会員2名）

スキー行事の予定 1/29（日）朝出発 関西方面日帰り

きのくに 11/14 総会（5名） 会長—小林、会計—山本祐二、監査—山本和道

スキー行事の予定 1/19（木）朝出発～22（日）野沢温泉

3/8（水）朝出発～11（土）志賀高原

すべりや 9/14 総会（4名） 役員体制が新しくなりました。

会長—河原、副会長—津田、事務局・会計・メイト—中岡大、機関紙—中岡滉、会計監査—山崎

スキー行事の予定 1/20（金）夜出発～22（日）めいほう

シュカブラ 未定

発行責任 中岡 大（和歌山県勤労者スキー協議会 事務局）

648-0003 橋本市隅田町山内 1017 TEL 0736-36-8452 携帯 090-7873-3603

E-mail dai-n.suberiya@gaia.eonet.ne.jp

和歌山スキー協ホームページ <http://spowaka.sakura.ne.jp/ski/>